

デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ) 重要業績評価指標(KPI)及び事業実績評価一覧

事業名	綾部市情報配信サービスプラットフォーム構築事業							
充当事業	自治体DX推進事業費(情報伝達プラットフォーム構築)							
担当課	行政デジタル推進課							
活動指標 (アウトプット指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度
	地域情報アプリのダウンロード累計数(ダウンロード数)	4,000件	5,000件	6,000件	0件	3,105件	62.1%	
	情報一括配信による情報取得時間差の解消時間数(分)	4,000分	10,000分	11,000分	0分	11,410分	114.1%	
	情報伝達プラットフォームへの付加機能の実装に伴う地図データへのアクセス数(回)	4,400回	5,750回	7,200回	0回	3,603回	62.7%	
成果指標 (アウトカム指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度
	アプリ使用による情報リテラシー向上に向けた満足度(%)	70%	75%	80%	0%	97%	129.3%	
	情報取得ツールとしての満足度(%)	70%	75%	80%	0%	94%	125.3%	
	防災情報の確認方法による満足度(%)	70%	75%	80%	0%	99%	132.0%	
令和6年度 取組内容	地域情報アプリの運用支援として、地域情報アプリへの地元配信者に対する説明会を複数実施するなど、配信にあたる疑義解消に向けて丁寧に説明し取り組んだ。また、地域情報アプリの受信者に対してはインストールや設定など個別での対応のほか、スマホ体験教室を実施し、地域情報アプリの利用拡大に努めた。							
KPIの実績値を踏まえた今後の方向性	地元配信者に対しての説明会や、アプリ受信者に向けてのスマホ体験教室を引き続き実施するほか、地図データなど、地域情報アプリの付加機能の利便性を十分に説明した上で、地域情報アプリの利用拡大に向け周知徹底を進めたい。							

デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ) 重要業績評価指標(KPI)及び事業実績評価一覧

事業名	ARを活用した防災訓練事業							
充当事業	西部地域消防防災拠点施設整備事業費							
担当課	消防本部							
活動指標 (アウトプット指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度	令和8年度
	AR防災訓練に参加した人数	300人	1,000人	1,500人	455人	151.7%		
	AR防災訓練に参加した高齢者の人数	100人	400人	450人	77人	77.0%		
成果指標 (アウトカム指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度	令和8年度
	コンテンツ利用者の満足度	3.5	4.0	4.5	4.6	131.4%		
	実火災での初期消火成功率	15%	40%	50%	25%	166.7%		
令和6年度 取組内容	本事業への客観的な評価と改善に向けた意見を収集するために、AR防災訓練実施後に利用者アンケートを実施し利用者層及び満足度についての把握に努めた。また、アンケートを集計・保管することにより利用者満足度及び意見を職員間で共有し即座にサービスの質の向上に努めた。サービスの質については、訓練中のAR演出を状況に応じて変更し、より現実的に即した災害状況を再現することで臨場感と学習効果を高めた。これらの工夫により、単なる体験にとどまらず、継続的な改善と実効性の高い防災教育を実現した。							
KPIの実績値を踏まえた今後の方向性	令和6年度のAR防災訓練事業は、参加人数・満足度・初期消火成功率いずれも目標値を上回る成果を上げた。一方で高齢者参加数は目標未達であり、高齢者層への情報発信や参加支援体制の強化が課題である。今後は、地域の回覧板や自治会、老人クラブなど高齢者に接点のある媒体を活用し参加を促す。また、関係課との連携を強化し、個別の声かけや送迎支援などのきめ細かな対応も検討する必要があると考える。							

デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ) 重要業績評価指標(KPI)及び事業実績評価一覧

事業名	保護者連絡ツール導入事業							
充当事業	ICT推進事業費							
担当課	学校教育課							
活動指標 (アウトプット指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度	令和8年度
	保護者連絡ツールの利用率	対象者の50%以上	対象者の80%以上	対象者の90%以上	98.0%	196.1%		
成果指標 (アウトカム指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度	令和8年度
	利用する保護者のサービス満足度	3	3.2	3.5	4.21	140.3%		
	不登校児童出現率	0.8%未満	0.6%未満	0.4%未満	3.1%	25.8%		
	不登校生徒出現率	6.5%未満	5.0%未満	3.5%未満	4.6%	141.3%		
令和6年度 取組内容	保護者連絡システムの利用率向上のため、年度当初より保護者に対してシステム導入の周知を行った。システム構築完了後も、学校と連携して既存の学校メールでの周知、システム切り替えのための仮運用期間を設けることで、多くの保護者が登録した状態となりスムーズに本運用を開始することができた。また、入学・入園予定の保護者に対して、入学・入園説明会で早めに周知することで、年度初めの時点でも多くの保護者が利用できるようにした。 予算要求の段階から多くのサービス事業者から情報収集を行い、学校が求められる機能の細かな要件についても検討し、プロポーザルの仕様書に組み込み調達を行った。運用面においても、学校ごとの状況をヒアリングし、調達したシステムの運用方法を学校ごとに最適化することで、保護者と学校の双方にとって使いやすいものとなり、高いサービス満足度に繋がった。運用の中で出てきた改善要望については、サービス改良の検討材料として提供事業者に共有している。							
KPIの実績値を踏まえた今後の方向性	本事業で導入した保護者連絡システムを活用して、不登校児童の保護者との連携を密にし、きめ細やかな対応を行っている。令和6年度末の目標値は未達で不登校児童出現率が増加しているが、新たに令和7年度より綾部小学校内に「なごみルーム」を設置し、不登校児童の居場所作りをするなど、多面的に不登校対策を進めている。不登校児童出現率は年度ごとに変動するものであるため、今後も継続的に取り組みを行い、不登校児童が来やすい学校づくりを進めていく。							

デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ) 重要業績評価指標(KPI)及び事業実績評価一覧

事業名	健康サポートアプリ導入事業							
充当事業	健康サポートアプリ導入事業費							
担当課	保健推進課							
活動指標 (アウトプット指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度	令和8年度
	アプリケーションをダウンロードした累計人数	500人	2,000人	2,500人	653人	130.6%		
	健康ポイント事業応援団認定団体数	40団体	45団体	50団体	42団体	105.0%		
	働き盛り世代(20～50歳代)の参加率	30%	60%	70%	50.4%	168.0%		
成果指標 (アウトカム指標)	重要業績評価指標(KPI)の名称	目標値			実績値			
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和6年度	R6達成率	令和7年度	令和8年度
	健康意識の向上率	50%	55%	60%	80.3%	160.6%		
特定健康診断の受診率	35%	38%	40%	集計中	—			
令和6年度 取組内容	令和7年3月3日から綾部市健幸サポートアプリAYATOCOの運用を開始するとともに、市内全地区の公民館等で説明会を実施(9日間18回12会場、参加者数延べ121人)アプリ利用者数の増加につながった。また既存の健康ポイント事業『あやちゃん健康ポイント』の協力団体である『あやちゃん健康ポイント応援団』に対し、健康サポートアプリの機能や、今までの取り組みからの変更点について丁寧に説明を行うことで、『あやちゃん健康ポイント応援団』に所属する働き盛り世代の職員等へのアプリの利用促進につながった。							
KPIの実績値を踏まえた今後の方向性	累計ダウンロード人数2000人を目指して、令和7年度以降も各施設にさらにチラシ配置をするほか、各種保健事業で地域に出向いた際にはチラシを配布することで地域への浸透をはかる。当アプリの協力団体である、AYATOCOサポーターについても募集期間を延長しさらなる広報を行い、サポーター認定団体数を増やし、市とともに広報活動を実施していただけるよう働きかけていく。							